

2023(令和5)年度東北大学法科大学院入学試験 一般選抜(後期)  
試験科目: 民事法(商法)

第1問

株式会社が事業譲渡(全部譲渡または重要な一部の譲渡)をする際には、単なる財産の譲渡とは違って、株主総会特別決議による承認が必要となる(会社法467条1項1号2号・309条2項11号)のはなぜか、簡潔に(5行程度)説明しなさい。

第2問

Y株式会社の取締役Aが、Yからその保有する不動産を買い受けた後、当該不動産をXに転売した場合、Xは当該不動産の取得の有効性をYに対して主張することができるのか、簡潔に(5行程度)説明しなさい。

第3問

株式会社において、計算書類を承認する旨の定時株主総会決議①に対する株主総会決議取消しの訴えが係属中に、次年度になって当該次年度の計算書類を承認する旨の定時株主総会決議②がなされた場合、当該株主総会決議取消しの訴えの帰趣はどうなるか、簡潔に(5行程度)説明しなさい。

第4問

公開会社ではない株式会社が、株主総会特別決議による承認を経ずして株主割当ではない新株発行を行った場合、当該新株発行の効力はどうなるか、簡潔に(5行程度)説明しなさい。

第5問

監査等委員会設置会社でも指名委員会等設置会社でもない株式会社の取締役が、使用人を兼務した場合、当該取締役について、取締役の報酬規制(会社法361条)はどのように適用されるか、簡潔に(5行程度)説明しなさい。